

令和6年度 中小企業振興条例関連施策の実施状況 (概要版)

令和7年 11月
秋田県産業労働部



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

1 秋田県中小企業振興条例の概要	• • • • •	3
2 あきたの企業元気づくり指針の概要	• • • • •	4
3 条例等の普及・啓発（R6）	• • • • •	5
4 主な条例関連施策の実施状況（R6）		
(1) 経営基盤の強化	• • • • •	6
(2) 新たな市場の開拓等	• • • • •	7
(3) 企業競争力の強化	• • • • •	8
(4) 新たな事業の創出	• • • • •	9
(5) 地域の特性に応じた事業活動の促進	• • • • •	10
(6) 人材の育成及び確保	• • • • •	11
5 支援事業を活用した企業の実践事例	• • • • •	12

1 秋田県中小企業振興条例（平成26年4月1日施行）の概要

条例の基本理念

中小企業の役割と重要性の認識

県内企業の99.9%を占める中小企業は、本県の経済や雇用を支えるほか、地域社会の担い手としても不可欠の存在であることを認識。

中小企業の自主的な取組をオール秋田で支援

- 中小企業者は自主的に経営の改善・向上に努める。
- 中小企業の意欲的で創造的な取組を県全体で支えていく。

本県経済の持続的発展と県民生活の向上

条例に基づく6つの基本的施策

【基本的施策2】

☆新たな市場の開拓等

- 国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

【基本的施策3】

☆企業競争力の強化

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

(中小企業全体にかかる共通施策)

【基本的施策1】

☆経営基盤の強化

- 相談機能の充実
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

【基本的施策4】

☆新たな事業の創出

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

【基本的施策6】

☆人材の育成及び確保

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

【基本的施策5】

☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

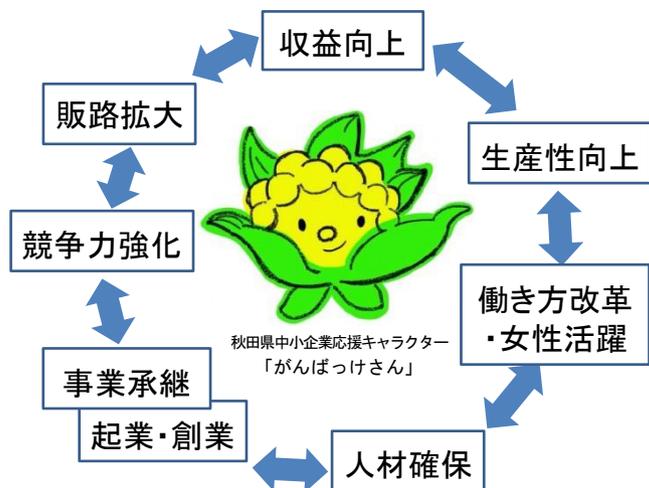
中小企業の自立・創造に向けた取組を徹底支援

2 あきたの企業元気づくり指針の概要

「小規模企業振興基本法(平成26年法律第94号)」の制定等を受け、第2期となる指針は、「**中小企業・小規模企業者の元気をつくる秋田県の指針**」(略称:あきたの企業元気づくり指針)と題し、県内企業の約9割を占める「小規模企業者」への対応等を強化

＜第3期指針の実施期間＞ 令和4年度～令和7年度
※「新秋田元気創造プラン」と一体的に推進

挑戦の好循環で「あきたの企業」の元気をつくる



令和6年度における主な施策 (※予算額はR6当初予算額)

(継) 経営資源融合支援事業	45,000千円
(継) ものづくり革新総合支援事業	53,188千円
(継) あきた起業促進事業	36,007千円
(継) デジタル人材確保・育成事業	36,116千円

特に重視する視点

小規模企業者の
振興

働き方改革
・女性活躍

第4次産業革命

重点的に取り組む主なポイント

- ＜基本的施策1 経営基盤の強化＞
 - 地域の現場との「接点」を太くして耳を傾ける伴走型の支援
 - 事業承継の意識醸成と後継者の育成・マッチング ほか
- ＜基本的施策2 新たな市場の開拓等＞
 - 小規模企業者に向けた販路開拓等の支援の強化
 - IoT、ビッグデータ等の先進技術を活用した県外・海外への商品・サービス提供など新たなビジネス創出の支援 ほか
- ＜基本的施策3 企業競争力の強化＞
 - IoT、AI、ロボット技術等の先進技術の利活用促進 ほか
- ＜基本的施策4 新たな事業の創出＞
 - 女性・若者による起業の支援 ほか
- ＜基本的施策5 地域の特性に応じた事業活動の促進＞
 - 「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」に基づく産地の将来を担う人材の育成や海外も見据えた販路開拓 ほか
- ＜基本的施策6 人材の育成及び確保＞
 - 働き方改革推進の取組に対する支援
 - ニーズの高まるICT人材の確保・育成の推進 ほか

3 条例等の普及・啓発

(1)各種媒体の活用や個別訪問によるPR

○県の支援施策を活用して成果を上げている中小企業等の取組を取りまとめた「支援施策活用事例集」を作成し、県ホームページに掲載するなどのPRを実施。

○団体・組合等の代表者との懇談会等に参加し、施策に関する情報提供や意見交換を実施。

【地域勉強会開催7回】

(2)中小企業月間等でのPR

○7月を「秋田県中小企業月間」と定め、ものづくり展示ホールにおいて企画展を開催した。

【普及・啓発関連イベント参加・来場者数：1, 165人】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

4 主な条例関連施策の実施状況（その1）



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんぱっけさん」

(1) 経営基盤の強化

[専門家派遣]（支援事業名：商工団体組織活動強化事業）

○中小企業支援機関（商工団体、(公財)あきた企業活性化センター等）と連携した専門家派遣を実施し、中小企業が抱える課題の解決や経営支援等を実施。

【専門家派遣実績：1, 769件（R5：1, 443件、R4：1, 451件）】

※企業活性化センター、信用保証協会実施分含む。

[企業相談]（支援事業名：企業競争力強化事業）

○県内各地にワンストップ移動相談所を開設するほか、企業に各種専門家を派遣し、企業の経営相談体制の強化と、高度で専門的な課題の解決を図る。

【ワンストップ移動相談の開催：49回（R5：49回、R4：48回）】

[事業承継]（支援事業名：事業承継推進サポート事業）

○事業承継ワーキンググループ会議を開催し、各支援団体間の情報共有を図る。

○事業承継相談推進員2名を配置し、事業承継案件の掘り起こしと、事業承継・引継ぎ支援センターと連携したきめ細やかな相談体制の構築を図る。

【事業承継ワーキンググループの開催：2回（R5：3回、R4：3回）】

【サポート推進員の相談対応：229件（R5：191件、R4：224件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その2）

(2) 新たな市場の開拓等



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

【海外への販路開拓】（支援事業名：県内企業輸出促進応援事業）

○県内企業の海外展開活動に対する助成や海外オンラインビジネス等の取組を支援する。

【海外展開支援事業費補助金：11件採択（R5：11件、R4：10件）】

【海外展開はじめの一步応援事業費補助金：3件採択（R5：4件）】

【県産品の販路開拓】（支援事業名：秋田の食ビジネスチャンス拡大事業）

○県内外の流通関連企業と県内食品メーカーとのマッチング機会を創出する。

また、食のコンクールを開催し、受賞商品等の販路拡大を図る。

【県産食材マッチング商談会2024：商談件数1,255件】

【あきた食のチャンピオンシップ2024の応募数：59品】

【アドバイザーによる販路開拓支援】（支援事業名：企業競争力強化事業）

○販路拡大アドバイザーを配置し、首都圏及び東北を中心に受発注に関する情報を収集し県内企業へ提供するほか、商談会の開催等を行い、県内企業の販路拡大を図る。

【受発注斡旋件数：617件（R5：627件、R4：497件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その3）

(3) 企業競争力の強化



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

【DXの普及啓発・促進】（支援事業名：DX普及啓発・促進事業）

○県内企業の生産性や付加価値の向上を図るため、セミナーやポータルサイトにより、IoTやAI等先進技術の普及啓発を図るとともに、県内事業者の状況に合わせた支援を行う。また、企業内でデジタル化・DXを推進する人材の育成のほか、秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム会員の連携による先進技術活用促進に向けた取組を実施する。

【デジタル技術導入促進セミナー：4回（R5：6回、R4：5回）】

【DX推進ポータルサイトの運営：7，100回PV/月

（R5：6，543回、R4：7，336回）】

【新エネルギー関連産業の振興】（支援事業名：新エネルギー産業創出・育成事業）

○本県の多様で豊富な再生可能エネルギーのポテンシャルを生かし、新エネルギー関連産業への県内企業の参入等を促進する。

【県内発電事業者等育成のためのアドバイザー派遣：1件（R5：1件、R4：1件）】

【洋上風力高度支援アドバイザーの派遣：9件】

【風力発電に係る部品製造に係る認証取得やメンテナンス技術者養成等に要する経費への支援

：14件（R5：6件、R4：8件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その4）

(4)新たな事業の創出



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

[起業の促進]（支援事業名：あきた起業促進事業）

○県内での起業を促進するため、商工団体等と連携して、起業意識の醸成から起業後のフォローアップに至るまでの一貫した支援を行う。

【起業塾の開催：9回延べ210人参加（R5：9回233人、R4：9回249人）】

【起業支援補助金の新規採択：若者・学生応援枠11人、
地域課題解決枠9人（R5：8人、R4：9人）】

[経営の革新]

（支援事業名：商業・サービス産業経営革新事業）

○中小企業が行う自社の強みやICT等を活用した新事業の創出、生産性の向上、業態転換等の経営革新に向けた取組を支援する。

【通常枠：5件7,710千円（R5：6件14,416千円、R4：8件9,163千円）】

【省エネ設備更新枠：62件、296,698千円（R5：68件、272,528千円）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その5）

(5)地域の特性に応じた事業活動の促進



秋田県中小企業応援キャラクター
「甘ばけさん」

[商業・サービス業の活性化]

（支援事業名：商業活性化・人材育成支援事業）

- 商店街の活性化を図るため、事業承継や空き店舗の増加等商店街が抱える課題の解決に積極的に取り組む商店街を支援する。

【まち・商店街の魅力創造セミナー：2回、76名参加（R5：1回、60名参加）】

[地域資源等を活用した地域産業の振興]

（支援事業名：伝統的工芸品等振興事業）

- 観光等地域資源との連携による販路拡大・新たな価値の創出の取組のほか後継者確保・原材料の確保など産地等の経営基盤の安定に欠かせない取組を支援するとともに、若い感性を持つ学生等が新商品開発等に参画する機会を創出する。

【秋田県認定工芸士：2名（R5：0名、R4：1名）】

【伝統的工芸品等振興事業：補助金11件（R5：12件、R4：17件）】

4 主な条例関連施策の実施状況（その6）

(6)人材の育成及び確保

【学生等と企業とのマッチング】（支援事業名：大学生のマッチング機会拡大事業）

○県内企業と大学生等のマッチング機会を拡大するため、オンラインと対面式を組み合わせながら、業界研究会や合同就職説明会・面接会、東北地方の大学キャンパスを会場とする企業説明会を開催する。

【合同就職説明会、業界研究セミナー等：延べ670人参加

（R5：792人、R4：864人）】

【女性活躍の推進】（支援事業名：若年女性の県内定着促進事業）

○県内の女性の活躍推進に取り組む企業や秋田での暮らしの魅力を発信するほか、若年女性に魅力ある職場づくりの促進の加速化を図る。

【アドバイザー派遣による企業支援：136件（R5：140件、R4：127件）】

【えるぼしチャレンジ支援金交付：24社（R5：8社、R4：10社）】

【人材確保・定着の推進】（支援事業名：人材確保・定着推進事業）

○就職が困難な求職者等に対するコンサルティングや離転職者向けの就職支援講座の開催を支援するため、関係機関との情報共有を図る連絡協議会の開催や企業からの相談に応じるサポートデスクの運営のほか、受入れに向けた企業の意識啓発を図るセミナーを開催する。

【個別コンサルティング利用者数：延べ4,136人、就職者数：413人

（R5：利用者：延べ4,708人、就職者数：450人）

（R4：利用者：延べ4,383人、就職者数：414人）】

【支援プログラムの作成数：528人（R5：571人、R4：544人）】



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっぺさん」

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その1）

(1) 瀬川興業（能代市） 製造業

【活用事業：産業デザイン活用促進事業】

活用のきっかけ

→ 自社シーズを活かして、新規顧客を開拓したい。

ポイント

→ 相談員の助言や各種窓口との連携によりPR力の強い商品を開発。

取組の成果

→ ターゲットを絞った営業活動により新規販路を獲得。

今後の展開

→ 顧客との接点を増やし、新規顧客の開拓に取り組む。



独自の表情が特徴の「宵波」

(2) HOPDOG BREWING（秋田市） 製造業

【活用事業：専門家等相談事業】

活用のきっかけ

→ 秋田の多様な原料を使った新しいクラフトビール等を提供したい。

ポイント

→ 県産原料を使用するのみでなく、地域で愛された銭湯をリノベーションして醸造所に所用。

取組の成果

→ 商談会への出展と専門家のアドバイスにより、新たな販路獲得につながった。

今後の展開

→ 県外大規模商談会への出展による更なる販路開拓。



クラフトビール&ハードサイダー

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その2）

(3) スリー株式会社（大館市） 情報サービス業

【活用事業：県内ICT企業競争力強化支援事業】

活用のきっかけ → 新サービス【エクスプレス・パース】の販売促進により、事業を拡大したい。

ポイント → 展示会への出展、新サービスの商標登録、新規事業の拠点整備など新サービスの販売促進を実施。

取組の成果 → 東北経済産業局「TOHOKU DX大賞2024」受賞。

今後の展開 → カスタマイズ性向上等に機能強化により、利用者の拡大を図る。



新たに開発したエクスプレスパース

(4) あきた起業促進事業（秋田市） 獣医業

【活用事業：あきた起業促進事業】

活用のきっかけ → あらゆる動物の相談・診察に対応できる動物病院を開業したい。

ポイント → エキゾチック動物の診療や、歯科診療への対応が事業の強み。

取組の成果 → 可動性のエコーの導入や予約制の導入により、柔軟かつ快適な診療体制を構築。

今後の展開 → 専門性を高めていくことで、診察の室を一層向上させ、飼い主と動物たちに寄り添える動物病院を目指す。



導入した機器

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その3）

(5) 漆工房 攝津（湯沢市）、株式会社 八柳（仙北市） 製造業

【活用事業：秋田県伝統的工芸品等振興事業】

ポイント

→ 代表的な商品や技術をベースに、若い感性が融合し、幅広い世代の関心を引く伝統的工芸品を開発・発信。

取組の成果

→ お椀型のペーパーウェイト（攝津）やミニチュア茶筒マグネット（八柳）等、これまでにない発想の新商品が完成。

今後の展開

→ 新商品化をきっかけとした新たな顧客層の獲得や知名度のアップ。



令和6年度開発した新商品【茶筒マグネット】とその販売機（秋田空港設置）

(6) 県内中小企業26社 製造業・卸小売業・サービス業・建設業ほか

【活用事業：首都圏副業・兼業人材獲得促進事業】

活用のきっかけ

→ 専門的な知識や豊富な経験を有する副業・兼業人材を受け入れて、自社の経営課題をピンポイントで解消したい。

ポイント

→ 秋田県プロフェッショナル人材拠点及び大手人材紹介会社による案件の明確化作業へのきめ細やかな支援と、首都圏人材との対面によるマッチング力強化。

取組の成果

→ マッチング交流会の開催（3回）により、20件の成約につながった。（R7.3時点）

今後の展開

→ 令和7年度は県内事業所を会場に企業と人材のマッチング交流会を開催予定。



8/7秋田de副業マッチング交流会